

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日
	(第3回)
目標年度	令和18年度
市町村名 (市町村コード)	神戸市 28100
地域名 (地域内農業集落名)	淡河町勝雄地区 (勝雄集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	73.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	66.7 ha
② 田の面積	71.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	61.1 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

勝雄地区は淡河町の西端に位置し、南側を東西に三木三田線が、北側を東西に山陽自動車道が通過している。圃場整備が完了しており、良好な区画を保っている。農家世帯は57戸で、山田錦、コシヒカリ等を中心とした農業が営まれている。平成10年に勝雄営農生産組合が発足し、農業機械の一元化、作業受委託の斡旋、農地の利用集積に取り組んでいるが、今後オペレータの確保などが課題となってくる。また鳥獣害による農作物被害があるため、対策に取り組む必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地区農業の現状を踏まえ、過大な生産目標を立てるのではなく、「維持する農業から活かす農業」へ転換する。圃場整備による優良農地の活用を図るとともに、稲作を主体に小麦や大豆、蕎麦などの特産物づくりに取り組む。貸農園や体験農業等を通じて、集落外から人を呼び込む取り組みも検討する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、農地バンクへの貸付け、新規就農者の受入れも検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	23.4	%	将来の目標とする集積率
			30.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域全員参加で話し合いを進め、自治会、農会、里づくり協議会、集落営農、農業委員が協力して担い手を中心に集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
所有者、担い手の意向を踏まえ、農地バンクも利用し段階的に集約する。
(3)基盤整備事業への取組
基盤整備事業は完了している。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
既存の経営体の育成に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
必要に応じて活用を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①地域による鳥獣被害対策の集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。
- ⑦多面的機能直接支払交付金、中山間地域等直接支払を活用し、農地保全に努める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 18 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
認農		水稻	2001.8	a	水稻	2001.8	a	a	1	
利用者		水稻	34.3	a	水稻	34.3	a	a	2	
利用者		水稻	23.1	a	水稻	23.1	a	a	3	
利用者		水稻	156.5	a	水稻	156.5	a	a	4	
利用者		水稻	132.5	a	水稻	132.5	a	a	5	
利用者		水稻	84.5	a	水稻	84.5	a	a	6	
利用者		水稻	115.5	a	水稻	115.5	a	a	7	
利用者		水稻	105.4	a	水稻	105.4	a	a	9	
利用者		水稻	122.3	a	水稻	122.3	a	a	10	
利用者		水稻	22.7	a	水稻	22.7	a	a	11	
利用者		水稻	56.4	a	水稻	56.4	a	a	12	
利用者		水稻	58.8	a	水稻	58.8	a	a	13	
利用者		水稻 野菜	103.7	a	水稻 野菜	103.7	a	a	14	
利用者		水稻	95.5	a	水稻	95.5	a	a	15	
利用者		水稻	5.6	a	水稻	5.6	a	a	16	
利用者		水稻	138.2	a	水稻	138.2	a	a	17	
利用者		水稻	97.2	a	水稻	97.2	a	a	18	
利用者		水稻	90.9	a	水稻	90.9	a	a	19	
利用者		水稻	131.4	a	水稻	131.4	a	a	20	
利用者		水稻	157.0	a	水稻	157.0	a	a	21	
利用者		水稻	114.8	a	水稻	114.8	a	a	22	
利用者		水稻	86.4	a	水稻	86.4	a	a	23	
利用者		水稻	91.3	a	水稻	91.3	a	a	24	
認農		水稻 野菜	334.3	a	水稻 野菜	334.3	a	a	25	
利用者		水稻	84.7	a	水稻	84.7	a	a	26	

